

◎8月26日(土)開催 第2993回例会
単独例会

「第2回里山体験とソーメン慰労会」

唐櫃支部 F・K

昨年の12月に第1回目の里山体験があり本日が第2回目の里山作りの体験会となりました。

今回は、残暑厳しい中の作業でありましたが、昼には冷たいソーメンと飲物を用意しての慰労会もあり楽しみもありました。

神鉄有馬口駅前には、52名の方が集合され、自然保護の担当者から作業内容の説明があり、現場まで約30分かかりましたが、山道周辺の草は刈り取られ整備されていました。



作業現場(伊勢講山)には、里山づくり協議会の2名の方がおられた。

作業中は①熱中症に注意し水分補給を忘れないこと。②蜂など毒虫、蛇に注意すること。③作業中は周囲に気を配り事故を起こさな事など注意をうけ作業が始まりました。

既に切り倒された樹木を撤去して遊歩道を整備する作業が主な作業となり2人1組での作業が約1時間続きましたが、里山づくり協議会の方にかがうと「通常は5~6人でやっているが、今日は10借り一望でアット言う間に作業が終わった。年2回は来てほしい。」とのことでした。11時に作業を終え、昼食会場に向かい11時40分頃到着したところ会場は、女性スタッフ



の皆さんによって冷たいソーメン、アルコール飲物などごちそうが準備されており、疲れもふっとびました。早速「乾杯」となり楽しく、おいしい昼食会も12時50頃終了。それぞれ帰途につきました。

スタッフの皆さん早朝からお世話になりありがとうございました。皆さん暑い中ご苦労さんでした。

天候 晴れ

担当 例会・自然保護委員会

参加者 52名